

防災資器材の点検完了・安否確認訓練について議論



地域の底力発展事業助成申請書を5月31日に郵送しました。11月12日(日)の防災訓練は安否確認訓練を計画、助成金で「SOS安否確認カード」を購入して全世帯配布します。定例会では「安否確認をどういう形で行うか」を議論しました。色々意見がありましたが、責任を持つのは町会なので、今回の議論をもとに訓練の内容について三役会議で話し合います。未だ時間があるので最終的な結論は8月上旬までに出す予定です。

□災害時における一時集合場所について

一時集合場所は災害時に集まって安否確認をしたり、これから何をするのか、どう行動するか決める最前線です。船田町会エリアは地震による火災発生の可能性が高いです。一時集合場所・避難場所を知らない方もいると思いますので**会員名簿29ページ「災害時における船田町会防災対策本部組織表」**を是非ご確認下さい。

□防災部員1名入部、現在17名、まだまだ防災部員募集中です

6月4日うぐいす台自治会会長が入部「防災部の情報を直接聞いて自治会の活動に活かし、突発的な災害に対する住民とのつながりを作って行きたい」と抱負を述べられました。防災部員30名を目標に掲げて募集をしています。防災部の集まりは年4回(4月・6月・9月・12月の第一日曜日 午後4時から1~2時間程度 船田会館)ですので、ご協力いただける方は男女問わず高橋 修一までご連絡ください。

□八王子市防災課に「防火防災訓練・防災教育等実施計画書」を提出して支給品申請

6月9日アルファ一化米(1箱50食入り)6箱・乾パン(1箱60食入り)6箱・ミネラルウォーター(1箱2ℓx6本入り)6箱を申請しました。防災訓練1週間前に取りに行く予定です。

□家具転倒防止器具や火災報知器の取付支援実施中

今年も家具転倒防止器具や火災報知器の取付支援を行っています。一人暮らし・高齢者世帯の希望者は取り付けに伺いますので防災部に相談してください(取付金具は実費)

今年の台風発生数は29個前後、強い台風の接近・上陸に注意

台風の発生位置の傾向

今シーズンは台風の発生位置が平年よりも東または南東にシフトする予想です。「正のインド洋ダイポールモード現象」と同時に、2015年~2016年以来の強度となる顕著な「エルニーニョ現象」も発生する見込みです。今シーズン予測されているエルニーニョ現象の海面水温分布の場合、通常フィリピン海で活発な対流活動が東または南東へシフトすると考えられます。また、海面水温が高い海域を通る時間が長くなるため、勢力の強い台風が多くなる傾向があり、警戒が必要です。

台風進路：日本の南から東日本太平洋側に接近しやすい傾向

今シーズン予測されているエルニーニョ現象の海面水温分布の場合、東シナ海側へ進む台風は少ない傾向がみられます。一方、日本の南から東日本太平洋側を中心に台風が接近しやすくなるとみられます。



台風への備え 5箇条

- ①家の外の備えを行う(窓や雨戸の補強、側溝や排水口は掃除、風で飛ばされそうな物は屋内へ格納)
- ②家の中の備えを行う(非常用具の確認、水の確保、非常用食品の準備)
- ③避難場所の確認を行う
- ④気象台が発表する「台風情報」、「警報・注意報」など情報入手を行う
- ⑤台風接近中は不要な外出は控え、危険な場所へは近づかない!